

世田谷支部 29年度 事業計画を策定

～連携強化で地域発展～

東京商工会議所世田谷支部(会長=大場信秀)は、2月16日に開催した第285回役員会・第95回評議員会で、平成29年度世田谷支部事業計画を策定しました。

29年度は、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を念頭に、世田谷区の魅力を高める「まちなか観光」など、様々な場面で、区内産業団体として地域貢献を行います。また、中小企業の多様化する経営課題にキメ細かく対応し、地域社会を支える産業の振興に努める

ほか、地域に根差した支部として、世田谷区、(公財)世田谷区産業振興公社および区内産業関係団体等との緊密な連携のもと、引き続き世田谷区の地域経済活性化に取り組んでまいります。

「東京商工会議所中長期ビジョン」および「世田谷区産業ビジョン」の実現を目指し、多様化する会員企業のニーズへの対応に向け、5つの柱で事業を実施します。主な重点事業は下記の表の通りです。

東京商工会議所世田谷支部 平成29年度 事業計画<概要版>

東京商工会議所中期ビジョン2017-2019

世田谷区産業ビジョン

現状認識

イギリスのEU脱退、アメリカ大統領選でのトランプ氏の当選という大きな出来事が、今後の日本経済にどのような影響を及ぼすのか懸念されている。一方、大胆な金融政策と機動的な財政政策により、わが国経済は、需給ギャップの縮小によるデフレからの脱却まであと一歩というところまで来た。

基本方針

- ・区内中小企業に対して、より広範囲、総合的かつ時宜を得た支援を図るため、世田谷区、(公財)世田谷区産業振興公社、および区内産業関係団体等との連携をこれまで以上に強化する。
- ・「東京商工会議所中期ビジョン」および「世田谷区産業ビジョン」の実現および高度化・多様化する会員企業のニーズへの対応に向け、次の5点を柱として事業を着実に実施する。
- ・これらの事業を通じ、中小企業の再生による日本経済の成長力底上げに寄与していく。

1. 中小企業の絶えざる進化を全力支援

中小企業の競争力強化を後押しする環境を整備するとともに、地元行政、関係団体等との協働により、地域社会を支える産業の振興を図る。多様な人材の活躍を推進し、労働力の質・量の向上を目指す (注) 以下※印は重点事業 下線は新規事業

- ※(1) 区等行政および(公財)世田谷区産業振興公社との連携による中小企業経営支援事業の推進
- ※(2) マル経融資制度の利用促進、中小・小規模企業に対する相談・指導
- ※(3) ビジネスマッチングの推進
- ※(4) 経営危機管理対策事業の実施
- ※(5) 区内商店街活性化に向けた支援
- ※(6) 産業交流促進事業の推進
- ※(7) 障害者就労支援事業の実施
- ※(8) 中小企業・若年者マッチング応援事業の実施
- ※(9) 三軒茶屋就労支援センターとの連携
- ※(10) 税制、雇用・労働問題、まちづくり、少子高齢化、国際化等、経済・社会的課題への対応
- (11) 創業支援事業の積極的推進
- (12) 区内関係団体(社労士会・税理士会・中小企業診断士会等)との連携による経営支援事業の推進
- (13) 事業者・労働者の健康対策の推進
- (14) ワーク・ライフ・バランスの啓発促進

2. 意見要望活動の積極的推進

現場に立脚した活動を通じて、中小企業や地域の声をタイムリーに集約し、必要に応じ、他の産業団体等と連携しつつ、とりまとめた意見・要望等を、国政・都政レベルでは本部の所管部署、区政レベルでは地元行政等に提出し、区内産業の発展および地域経済の活力強化の実現を図る。

- ※(1) 経済社会の変化に対応し、区内産業振興および地域活性化を目的とした意見要望活動の推進
- (2) 提出した意見要望に対する行政の対応確認・推進活動
- ※(3) 区議会議員団への支援要請活動の推進
- (4) 役員と行政、議員との懇談会の開催
- ※(5) 「せたがやエコノミクス」による、中小企業の経営情報の提供
- ※(6) 景況調査事業の実施
- ※(7) 東京外かく環状道路建設、中央自動車道高井戸入り口整備の促進
- (8) 産業交流促進会議の定期開催
- (9) 産業団体との連携強化、区内経済3団体による懇話会の開催

3. 地域活力の創造／オリンピック・パラリンピックの成功

地域資源・特性等を活かして世田谷の新たな魅力を創造・発信するとともに、東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた取り組みとして外国人来街者支援を通じて区内産業の発展や地域の活性化を図る。

- ※(1) 地域活性化実行委員会の立ち上げ・若手経営者の育成
- ※(2) 社会貢献事業の推進
- ※(3) まちなか観光事業の推進
- ※(4) 「世田谷ナンバー」活用・推進事業の実施
- ※(5) 東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた外国人来街者対応支援
- (6) 区内地域イベントへの参画・支援
- (7) 教育・文化活動への支援
- (8) 地域防災・防犯対策の推進

4. 環境問題への取り組み

中小企業の環境問題に対する理解や活動に対する意識を高めるとともに、環境経営への取り組み、地域社会において環境に配慮した企業行動の促進や環境への保全活動の推進を図る。

- ※(1) 一般廃棄物夜間収集事業の利用の促進、支援
- ※(2) 地域企業における省エネルギー行動の推進および再生可能なエネルギー利用の促進
- ※(3) 世田谷地域環境グループネット事業の推進
- (4) 環境適応型・保全型企業の育成および環境に配慮した企業への支援
- (5) 世田谷みどり33運動の啓蒙・普及

5. 組織基盤の強化

地域経済団体としてより強い信頼を得るべく、会員増強を強力に推進するとともに、役員間、会員間の積極的な親睦・交流のほか、次代を担う若手経営者の育成と人的ネットワークを構築し、組織運営を強化する。

- ※(1) 会員増強ならびに退会防止の推進
- ※(2) 役員・評議員体制の充実・強化
- ※(3) 会員間ビジネス交流事業の拡充
- ※(4) 支部だより等支部事業の広報活動ならびにFAX等を活用した情報提供の拡充・強化
- ※(5) ホームページによる情報発信
- ※(6) 若手経営者交流事業の実施
- (7) 役員・評議員懇親および会員親睦ゴルフ大会、会員交流ボウリング大会の開催
- (8) 各種業界との連携強化を通じた分科会活動の積極的な推進
- (9) マル経融資利子補給請求に伴う事務代行の実施

「外国人接客マニュアル活用セミナー」を開催しました

外国人接客マニュアル製作委員会(委員長=本杉香、世田谷支部小売・飲食分科会長)は、世田谷区、世田谷区商店街連合会、世田谷工業振興協会、世田谷区産業振興公社と連携して、オール世田谷で製作した外国人接客ツールの活用セミナーを開催しました。

当セミナーは、本杉実行委員長の挨拶で始まり、76名が参加しました。講師に専修大学非常勤講師の岩住希能氏を迎えて、文化的な差異を踏まえた外国人接客のポイントや外国人接客マニュアルの活用法について講義いただきました。参加者からは、「接客時に正しいと思っていた英語が、実は適切ではない

と知ってとても勉強になった」、「文化的な違いに気を付けて接客を行い、積極的に外国人をもてなしていきたい」といった声が聞かれました。

世田谷支部では、今回の外国人接客ツールの製作を通じて生み出された「せたがやスマイルでおもてなし」のキャッチフレーズを区内全体に浸透させるとともに、今後もオリンピック・パラリンピック競技の開催地を活かして行政や区内産業関係団体と連携して、世田谷区全体でオリンピック・パラリンピックの開催に向けて、おもてなし機運の醸成に取り組んでまいります。



セミナーの様子



マニュアル



クリアファイル



ステッカー

新年賀詞交歓会を開催しました

当日は世田谷区の保坂展人区長をはじめ、国会議員、都・区議会議員、関係団体の長など72名の来賓が参加、東京商工会議所本部からも佐々木隆副会頭が出席し、世田谷支部会員とあわせ236名が新しい年を祝いました。

冒頭、大場会長、佐々木副会頭から開会の挨拶があり、続けて来賓を代表して保坂区長から祝辞をいただきました。ご来賓の紹介後には、越智衆議院議員と三宅都議会議員からも祝辞をいただき、永年会員表彰では、受賞した66社を代表して平原商事株式会社・代表取締役社長



あいさつする大場会長

平原幸代氏に佐々木副会頭から感謝状を手渡しました。

その後、上島よしみり・区議会議員による乾杯の発声により参加者が杯を上げ、歓談に入りました。

歓談の合間に、今年度の新入会員の方々より自己紹介をいただきました。

最後に桑島副会長の閉会の挨拶で、1時間半にわたる新年賀詞交歓会を無事に終了しました。

なお、毎年交代で役割を分担している当日の司会は、卸売分科会の古川評議員が務めました。



永年会員を代表して佐々木副会頭(右)から、感謝状を手渡される平原商事株式会社・平原社長

永年会員表彰 被表彰者名簿 (敬称略・順不同)

70年表彰

日本フィルコン株式会社

60年表彰

平原商事株式会社
株式会社不二工機

50年表彰

株式会社日幸電機製作所

40年表彰

小田急商事株式会社
玉川冷凍産業株式会社
株式会社アーバンラック
株式会社城屋
株式会社ウエハラ
株式会社野沢園
石川商事株式会社
大蔵木材工芸株式会社
株式会社協進印刷
東商化学株式会社
株式会社ナカモト
福洋海運株式会社
新日本運輸株式会社
白井建設株式会社
菅田 輝代志
経堂農大通り商店街振興組合
桜新町商店街振興組合

30年表彰

株式会社シグマテクノ
株式会社日の出電機 三軒茶屋店
東都ビル整備工業株式会社
株式会社ジャパンエコー社
株式会社クリアテラ
立石運送株式会社
有限会社重松写真工房
株式会社サウンドシステム
東急テックソリューションズ株式会社
新日本計装株式会社
東急ビルメンテナンス株式会社
本多通商株式会社
株式会社双和建築事務所
ゼネラル産業株式会社
株式会社スノウチ
東京エイブイサービス株式会社
株式会社ファーロン
株式会社ピン企画
株式会社トミカワ
太陽興業株式会社
株式会社京王電器
有限会社丸彦家具センター
三興企業株式会社
東京商運株式会社
株式会社象英企画
株式会社ヒロ
野間縫装有限公司

富士ビルメンテナンス株式会社
有限会社三河屋竹内商店
有限会社印材舎
有限会社日本事務代行
東邦ホールディングス株式会社
有限会社二子玉川不動産
株式会社ナック
森岡薫一級建築士事務所 森岡 薫
共同タイヤ商会 宮澤 武男
西村工務店 西村 勝吉
成城測器販売株式会社
鈴木表具店 鈴木 幹朗
理容オリエント 鈴木 秀彦
世田谷料理飲食業組合
個人タクシー事業団協同組合
東京都美容生活衛生同業組合 玉川支部
東京都美容生活衛生同業組合 梅ヶ丘支部
東京海上日動火災保険株式会社 東京新都心支店



キューバ・メキシコ視察会を開催しました



在キューバ大使館の渡邊特命全権大使(写真中央)を訪問

世田谷支部では、3月2日(木)から11日(土)にかけて、キューバ・メキシコ視察会を開催しました。キューバのハバナでは、在キューバ日本国大使館を表敬訪問し、渡邊大使と面談。約1時間にわたりキューバ国内の情勢や日本との関わりなどについてご説明をいただきました。その後、キューバ商工会議所を

訪問し、キューバの経済情勢のレクチャーのほか、外資受け入れのための法整備が進んでいることから、今がキューバ投資の絶好のタイミングである旨の説明を受けました。視察団は、カンクンやメキシコシティを訪問し、街中視察や世界遺産を巡るなど異文化に触れて交流を深めました。



キューバ商工会議所を表敬訪問

新任役員紹介

【氏名・支部役職・就任日・会社名・会社役職】(敬称略・順不同)



役員

小暮 邦彦 (こぐれ くにひこ)
地域振興分科会副分科会長
平成 29 年 2 月 1 日
有限会社丸彦家具センター
代表取締役



役員

古谷 真一郎 (ふるや しんいちろう)
地域振興分科会副分科会長
平成 29 年 2 月 1 日
有限会社ジバング・プロジェクト
取締役社長

融資無料相談会

区内会員企業の皆様へ、融資の情報提供・ご相談をさせていただき、事前予約制・個別の融資相談会を開催します。

- 日時 平成 29 年 6 月 6 日 (火)
午前 10 時～午後 4 時 (正午～午後 1 時を除く)
- 場所 世田谷産業プラザ 3 階 会議室
世田谷区太子堂 2-16-7

相談できる主な融資制度
マル経融資(東京商工会議所) 普通貸付(日本政策金融公庫)

■お問い合わせ先
東京商工会議所世田谷支部 TEL.3413-1461

マル経融資のご案内

副題: 無担保・無保証人・保証料不要 国の融資をご存知ですか?

マル経融資(小規模事業者経営改善資金融資制度)は小規模事業者の方々の経営をバックアップするために無担保・無保証人で商工会議所の推薦にもとづき融資される国(日本政策金融公庫)の融資制度です。

融資限度額⇒2,000万円
返済期間⇒運転資金 7年以内・設備資金 10年以内
(上記条件での融資限度額および返済期間の取り扱いの詳細は、お問い合わせください。)

担保・保証人⇒不要
(保証協会の保証も不要です。)
融資利率⇒1.16%(平成 29 年 3 月 10 日現在)

※融資利率は金融情勢により変わることがあります。
※世田谷区から支払利子の30%の利子補給金が支給されます。
※融資の条件等は変更となる場合があります。
※審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

■お申込み・お問い合わせ先
東京商工会議所世田谷支部 TEL.3413-1461

“せたがやボロ市”でチャリティバザーを開催
～収益金(197,082円)を世田谷区社会福祉協議会へ寄付～

439年の歴史を誇り、冬の風物詩ともなっている「世田谷のボロ市」が、例年通り12月15日・16日、1月15日・16日に開催されました。

世田谷代官屋敷を中心とした通称「ボロ市通り」(世田谷区世田谷1丁目)には古着、骨董品、陶磁器、日用雑貨、食料品や植木など約700店の露店が約1キロの区間に立ち並び、12月は約30万人、1月は40万

人が訪れました。世田谷支部では、会員企業等32社からご寄贈いただいた商品を、12月15日・16日に、チャリティバザーで販売し、収益金(197,082円)は世田谷区社会福祉協議会に寄付されました。

※「ボロ市チャリティバザー」は平成2年から始まり、平成28年までの寄付金総額は、¥4,333,137となりました。



賑わうチャリティバザー

世田谷区社会福祉協議会上原会長(左)に寄付金を手渡す大場会長(右)



～「ボロ市」へのご協賛、誠にありがとうございました～
(50音順、敬称略)

- アイ・ビー・テクノス株式会社、浅見運輸倉庫株式会社・ロゼット株式会社
株式会社アリーナ、いであ株式会社、稲屋・齋木税理士事務所、株式会社井上香料製造所
株式会社エコ・エイト、大高電設株式会社、小野商事株式会社、ケイ・ランゲージ・ラボ
小杉造園株式会社、株式会社ジェイコムイースト、株式会社ジェアードビー翔気塾
株式会社四季建築設計事務所、シマダハウス株式会社、株式会社ジャガー東京
株式会社城南建材社、株式会社スリーワイ、株式会社セガワ、株式会社世田谷自然食品
セントラル工商株式会社、創和工業株式会社、東京海上日動火災保険株式会社 東京新都心店
東京コーポレーション株式会社、東洋ドライルーブ株式会社、株式会社橋研、株式会社日野
株式会社宝古堂美術、毎日産経新聞 成城販売所、株式会社ユニテック
ローカルエネルギー研究所